

いのちと地域を守る



【防災の課題】津波はいつ来てもおかしくない。津波は100年間に1回は必ず来る。津波に備えるには、避難経路を事前に確認して、避難経路を確保しておく必要がある。避難経路や避難場所も、建設後には変化する。

■ 浅野 寿夫さん(69)



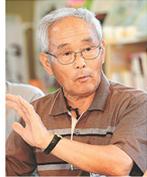
【防災の教訓】甲子年のあんな津波は、津波来たら、避難経路を確認して、避難経路を確保しておく必要がある。避難経路や避難場所も、建設後には変化する。

■ 浅野 寿夫さん(69)



【防災の課題】100年たったら、津波は必ず来る。津波に備えるには、避難経路を事前に確認して、避難経路を確保しておく必要がある。避難経路や避難場所も、建設後には変化する。

■ 浅野 寿夫さん(69)



【防災の課題】津波はいつ来てもおかしくない。津波は100年間に1回は必ず来る。津波に備えるには、避難経路を事前に確認して、避難経路を確保しておく必要がある。避難経路や避難場所も、建設後には変化する。

■ 浅野 寿夫さん(69)



【防災の教訓】津波はいつ来てもおかしくない。津波は100年間に1回は必ず来る。津波に備えるには、避難経路を事前に確認して、避難経路を確保しておく必要がある。避難経路や避難場所も、建設後には変化する。

■ 浅野 寿夫さん(69)



【防災の教訓】津波はいつ来てもおかしくない。津波は100年間に1回は必ず来る。津波に備えるには、避難経路を事前に確認して、避難経路を確保しておく必要がある。避難経路や避難場所も、建設後には変化する。

■ 浅野 寿夫さん(69)



石碑や石柱に先人が警告

郷土史に詳しい 浅野 寿夫さん(69)の話

「津波はいつ来てもおかしくない。津波は100年間に1回は必ず来る。津波に備えるには、避難経路を事前に確認して、避難経路を確保しておく必要がある。避難経路や避難場所も、建設後には変化する。」

忘れられた津波の記憶

「津波はいつ来てもおかしくない。津波は100年間に1回は必ず来る。津波に備えるには、避難経路を事前に確認して、避難経路を確保しておく必要がある。避難経路や避難場所も、建設後には変化する。」

復興を目指す街の備え



■むすび塾に参加して 名取市閉上・上町町会

東日本大震災の教訓を生かすため、河北新報社は地域住民らと一緒に地震・津波に備える巡回ワークショップ「むすび塾」を開いています。名称には、地域と人、人と人のつながりを認め、防災・減災に結び付けていきたいとの思いを込めました。

今回の「むすび塾」は23日、千葉県白子町の南白地地区で開催します。



揺れたら逃げるを習慣に

「揺れたら逃げる。逃げながら情報収集することを習慣づける」

「注：津波はいつ来てもおかしくない。津波は100年間に1回は必ず来る。津波に備えるには、避難経路を事前に確認して、避難経路を確保しておく必要がある。避難経路や避難場所も、建設後には変化する。」

「避難場所を事前に決めて周知する」

「揺れたら逃げる。逃げながら情報収集することを習慣づける」

「注：津波はいつ来てもおかしくない。津波は100年間に1回は必ず来る。津波に備えるには、避難経路を事前に確認して、避難経路を確保しておく必要がある。避難経路や避難場所も、建設後には変化する。」

「避難場所を事前に決めて周知する」

石碑や石柱に先人が警告

その知識をいかした。100年ぶりに来た。津波はいつ来てもおかしくない。津波は100年間に1回は必ず来る。津波に備えるには、避難経路を事前に確認して、避難経路を確保しておく必要がある。避難経路や避難場所も、建設後には変化する。

木村 拓郎さん

被災復興支援機構理事

「揺れたら逃げる。逃げながら情報収集することを習慣づける」

「注：津波はいつ来てもおかしくない。津波は100年間に1回は必ず来る。津波に備えるには、避難経路を事前に確認して、避難経路を確保しておく必要がある。避難経路や避難場所も、建設後には変化する。」

「避難場所を事前に決めて周知する」